

令和 6 年度 事業報告

1 総括

令和 6 年度は年間を通じて、生徒の学業、学校の諸行事において、コロナ禍前の日常を取り戻した年となりました。

日頃の生徒、先生方のご努力により、進学実績も年々向上し、また探究学習、国際交流など先進的な取り組みも一層の進展をみたところです。

鹿山会としても、このような状況を踏まえ、学校活動の充実支援に努めるとともに、会員間の交流を深めるため、地域支部、職域支部、クラブ、同期会との連携、鹿山会報の発行、鹿山文庫講演会の開催等に取り組みました。実施した事業の具体的な内容は次のとおりです。

2 本部事務局の活動状況

(1) 会議等の開催状況

- ・役員会 5 回開催（4/13、8/8、10/19、1/11、3/15）地域交流施設
- ・評議員会 5 月 18 日(土)10:00～ 地域交流施設
- ・第 74 回総会 6 月 15 日(土) 10:00～ ウイシュトンホテル
会員、評議員、本部役員、学校関係者を含め出席者 79 名
アトラクション：ゆうなみさん（本校出身シンガーソングライター）

(2) 各支部等との連携

招待を受けた各支部、同期会の総会、懇親会に会長（または代理）が出席し本部との連携を深めました。

- ・10 月 6 日 印西市・栄町鹿山会
- ・10 月 12 日 東京鹿山会
- ・10 月 23 日 教職員鹿山会
- ・10 月 25 日 NAA グループ鹿山会
- ・11 月 3 日 八千代鹿山会
- ・11 月 9 日 成田鹿山会

(3) その他

- ・村山会長、谷口校長先生が堀田家正倫忌に出席いたしました。

(令和7年1月10日)

3 各委員会の活動状況

(1) 総務委員会

- ・総会、評議員会、役員会等の会議開催及びその準備
- ・年会費・運営寄附金、入会金、会報広告料等の納入通知及び収納事務
※年会費・運営寄附金の納入通知は9月送付
- ・事業報告・事業計画案、予算・決算案の作成
- ・各支部との連絡調整等
- ・学校施設の整備について県教育庁訪問、状況把握、要望(9/4)

(2) 広報委員会

- ・「鹿山会報」第20号の編集発行 発行日9月10日(火)
配布先：会員（約17,000人）及び在校生等（約2,000人）
印刷部数：1万9,000部
- ・鹿山会ホームページの管理運営
鹿山会及び母校に関する情報発信、トピックス5回更新等

(3) 教育振興委員会

①生徒奨励

- ・新入生への校章贈呈（令和6年4月9日入学式：320名）
- ・卒業生に卒業証書フォルダー贈呈（令和7年3月5日同窓会入会式）

②部活動奨励

- ・関東大会(準ずるものを含む)以上の競技会への参加助成
 - カヌー部（全国大会、関東大会出場）
 - 陸上部（関東大会出場）
 - 水泳部（関東大会出場）
 - 音楽部（全国総合文化祭参加）
 - 工芸部（全国総合文化祭参加）

③国際交流支援

- ・オランダ派遣研修 令和6年11月22日～12月1日

- 生徒 5 名 引率教員 1 名
- ・ドイツ派遣研修 令和 6 年 12 月 7 日～14 日
生徒 18 名 引率教員 2 名
 - ・SSH シンガポール派遣研修 令和 7 年 1 月 22 日～25 日
生徒 33 名 引率教員 3 名
 - ・語学研修（福島市：ブリッティッシュヒルズ）
令和 6 年 9 月 29 日～10 月 1 日 生徒 45 名 引率教員 2 名
- ④その他
- ・学校施設の整備について県教育庁訪問、状況把握、要望(9/4)

(4) 鹿山文庫委員会

- ①鹿山文庫講演会(母校と共に)
- ・令和 6 年 8 月 8 日(木)午後 2 時～ 佐倉高校地域交流施設
テーマ：「香取秀真生誕 150 年 没後 70 年」～生い立ちとその造形～
香取秀真氏：鋳金工芸作家・文化勲章受章者
佐倉高校の前身「佐倉集成学校」卒業生
講 師：本橋浩介氏 佐倉市立美術館副主幹(学芸員)
受講者数：84 名（鹿山会役員、教員等高校関係者を含む）
 - ②全国藩校サミット盛岡大会へ参加
- ・11 月 23 日(土) 盛岡市民文化ホール
鹿山会顧問 佐倉堀田家 13 代当主 堀田正典様御夫妻
鹿山会村山会長他 5 名が出席いたしました。

令和6年度 決算報告

1.一般会計				
(収入の部) (単位:円)				
科目	予算額	収入済額	比較増減	備 考
1 入会金	1,280,000	1,256,000	△24,000	卒業生入会金 4,000円×314人
2 年会費・寄附金	4,000,000	4,030,134	30,134	年会費及び寄附金 納入者数 991人
3 雑収入	1,000,000	881,388	△118,612	総会懇談会負担金10,000×72人=720,000 会報広告収入 160,000 預貯金利子1,388
4 繰越金	8,291,877	8,291,877	0	前年度より
合 計	14,571,877	14,459,399	△112,478	
(支出の部)				
科目	予算額	支出済額	比較増減	備 考
1 総務費	3,800,000	3,388,858	411,142	
(1)会議費	1,100,000	889,446	210,554	総会費 叙勲受章者記念品 役員会弁当・お茶代
(2)財務費	2,350,000	2,281,439	68,561	年会費案内・鹿山会報発送委託
(3)交際費	200,000	79,662	120,338	支部総会参加費 正倫忌御香料
(4)事務費	150,000	138,311	11,689	総会資料代、通信費、消耗品費等
2 広報費	800,000	708,476	91,524	
(1)鹿山会報費	720,000	671,485	48,515	19,000部印刷経費(会員及び在校生等へ配布) 特集原稿執筆料
(2)ホームページ費	50,000	28,070	21,930	ホームページ管理委託料
(3)事務費	30,000	8,921	21,079	
3 教育振興費	2,340,000	2,185,930	154,070	
(1)生徒奨励費	690,000	645,690	44,310	新入生校章 150,870 卒業記念品 190,620 鍋山祭助成 240,000 ようこそ先輩 40,000
(2)部活動奨励費	600,000	647,000	△47,000	カヌー部(全国・関東) 陸上部(関東) 水泳部(関東) 音楽部(全国) 工芸部(全国)
(3)国際交流支援費	1,050,000	893,240	156,760	オランダ、ドイツ、SSHシンガポール派遣研修助成 語学研修助成
4 鹿山文庫費	150,000	102,577	47,423	
(1)保存管理費	100,000	82,577	17,423	管理指導員謝金(地域交流施設)
(2)蔵書継承費	50,000	20,000	30,000	鹿山文庫講演会講師謝礼
5 諸費	2,000,000	2,000,000	0	基本基金会計への積立
6 予備費	5,481,877	0	5,481,877	
支出し合計	14,571,877	8,385,841	6,216,219	
翌年度繰越金		6,073,558		
総 計		14,459,399		
2 基本基金会計 (積立金)				(単位:円)
科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
前年度末現在高	15,454,631	15,454,631	0	前年度より
増 積 立 (+)	2,000,132	2,007,144	7,012	一般会計からの積立2,000,000 利息7,144
減 取崩し (-)	0	0	0	一般会計への操出
当年度末現在高	17,454,763	17,461,775	7,012	翌年度へ繰越

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

預金内訳	金額	備考
千葉銀行佐倉支店	2,096,233	一般会計
ゆうちょ銀行佐倉店	3,977,325	〃
千葉銀行佐倉支店	17,461,775	基本基金会計
計	23,535,333	